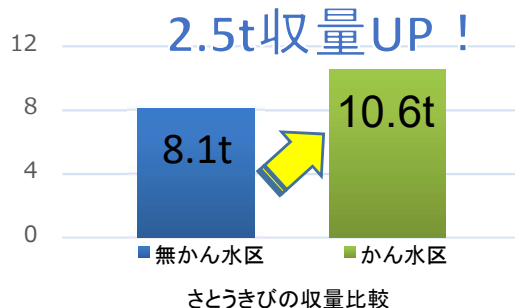


【工夫のポイント】

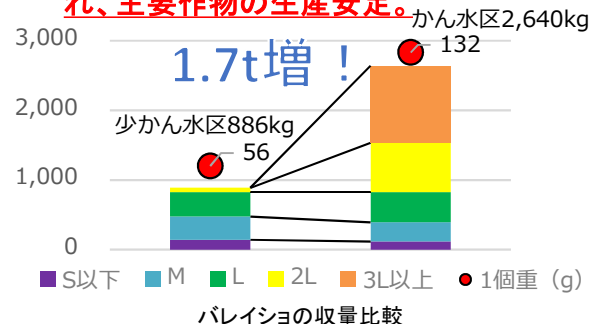
- 基盤整備により、**大型農業機械による農作業の効率化**が進み、**担い手への農地集積を促進**。
- 畑かん施設整備により、**用水確保の省力化**とともに、**高収益品目の栽培取組**に伴い安定的な営農を実現。
- 畑かんを利用し、**計画的な作付計画とほ場運営**を目指す。

基盤

区画整理と畑かん施設の整備



区画整理と畑かん施設の整備により、**作業効率化と干ばつ被害の軽減が図られ、主要作物の生産安定。**

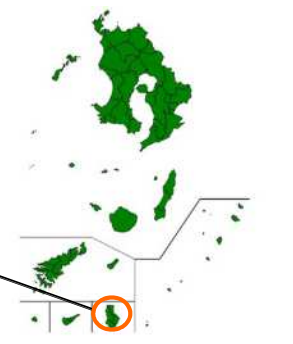


【取組地域の概要】

○位置
鹿児島県大島郡伊仙町

鹿児島県

きのこあごん
木之香阿権地区



- 主要作物
・さとうきび、ばれいしょ、飼料作物
- 主な支援施策
・国営かんがい排水事業 (H9~H29)
・県営畑地帯総合整備事業 (H26~)

生産現場

高収益作物の計画的な輪作が可能

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		えだまめ				ごま				ばれいしょ	
		かん水								かん水	



地域の取組

研修会等による畑かん推進

- **畑かんマイスター**(15人)等による**水利用営農の更なる啓発普及**。
- 将来の担い手(中学生・高校生)への出前授業の実施。



畑かん散水による高収益作物栽培の推進



- 畑かんは単収をあげるためだけの手段ではない。
- 計画的な作付やほ場の活用にもいかすことができる。
- 雨が少ない年は、特に畑かんの効果が大きい。
- 水を使って、もっと儲かる農業ができる。